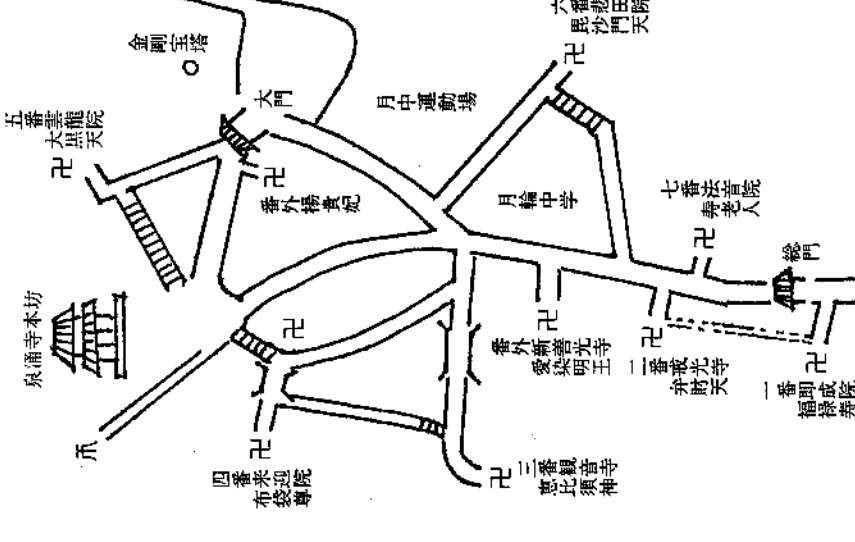


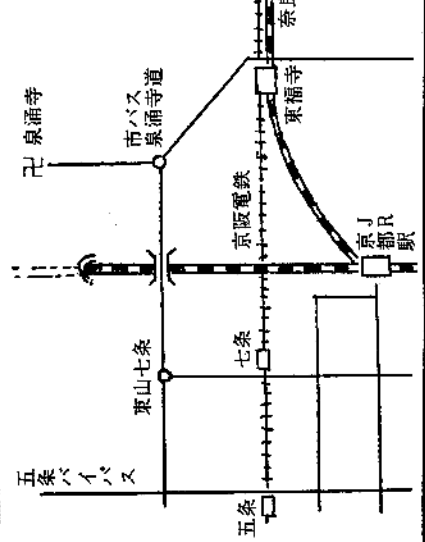
# 京都泉涌寺七福神参拝御案内

一番	長寿・幸福 福 禄 寿 即 成 院	伏見区渡邊橋の創立で、本尊阿弥如来。二十五菩薩は夏冬、境内に那須与市の影がある。十月中旬に行なわれる弥陀の来迎を表す二十五菩薩舞臺と下(たれこ)の世話をしないという信仰で参詣者が多い。
二番	商売繁昌 弁 財 天 戒 光 寺	鎌倉時代最勝律師の創立で、後堀河天皇の勅願所。本尊釈迦如来は総丈三丈三尺、運慶・湛慶の合作で重文である。後水尾天皇の守護仏で、世に「身代り丈六さん」と呼ばれ、首から上の袴、甲冑、せんき等の御託持で有名。
番外	敬愛和合 愛 染 明 王 新 善 光 寺	後醍醐天皇が信濃の善光寺本尊と同体同仏の阿弥如来を勧進させ宮中に祀ってもらったのを、都の人々が遠い信濃まで参詣に行くのは大変であろうと新善光寺を開き、本尊とされたのがこの寺である。
三番	商売繁栄・海運守護 恵 比 須 神 観 音 寺	開基は弘法大師で、本尊は十一面觀世音菩薩、西園靈場三十三ヶ所十五番の札所で、新那智山今熊野の観音さんとして有名である。秋の彼岸は四国八十八ヶ所霊場のおゆづり忌が行われ参詣者が多い。
四番	知足福・業業繁昌 布 袋 尊 来 迎 院	弘法大師の創立で、大師が御杖で掘られた源泉水が湧出している。荒神霊の本尊三王天荒神・護法身は重文で、白衣荒神といわれ安産の勧願所として信仰が厚い。境内に大名具徳建立の茶屋が数軒ある。
五番	福德 大 黒 天 雲 龍 院	北朝後醍醐天皇の御創建で、豊明殿には北朝歴代の御尊牌を奉祀し、重文の本堂の本尊は善師三尊である。ここで毎月二十七日に行われる如法堂縁会には、後醍醐天皇の御別願で参詣者が多い。
番外	良縁・諸願成就 楊 貴 妃 観 音 総本山泉涌寺	善寺の御霊堂で、豊明殿には歴代の御尊牌を奉祀し、境内には多くの山障が掲げられており、御寺(みでら)と尊称されている。本堂である仏殿(運文)の本尊は運慶・湛慶の合作の釈迦・弥陀・弥勒の三尊仏で三世にわたって人々の安泰と幸福を守ってもらえる。
六番	財宝自在 毘 沙 門 天 悲 田 院	釋尊太子の開かれた悲田、施薬の両院に源を究し、本尊は阿弥如来、後花園天皇を火葬し葬ったから勧願寺となり、また五輪城主水井家の菩提寺で境内に同家の墓所がある。
七番	長寿・智慧 寿 老 人 法 音 院	後醍醐天皇の慶應年間創立で、本尊は不空絹索觀世音菩薩。本堂は美濃皇太子御大師の御遺徳である。増山の城主木多家の菩提寺で書院は伏見山山城の遺構の一部で、境内に木多家の墓がある。

参拝案内図



交通案内図



## 京都泉涌寺七福神会事務所

京都市東山区泉涌寺山内町二七 泉涌寺  
電話〇七五五六一一一五五二番